

魚の“旬”をお知らせします！ 魚市場水揚げ通信

石巻魚市場 編

2月号



宮城県東部地方振興事務所水産漁港部
「みやぎ水産の日」PR広報紙 vol.31(2) (平成30年2月28日発行)

今月の水揚げ状況

定置網はマイワシ主体の水揚げを続けていますが、1ヶ統当たりの水揚げ量が減ってきていることから、全ての定置網が2月いっぱいまで操業を行い、3月は休漁する予定です。4月から操業を再開します。

底びき網はマダラを主体に多種多様な魚を水揚げし、魚市場を支えています。メロウドやコウナゴ、ギンザケの水揚げが待たれています。



底びき網

取材当日は38隻の底びき網船がマダラの他、スケイトウダラ、カレイ類、アンコウ、ジンドウイカなどを水揚げしました。ジンドウイカは市場では「小イカ」と称され、身は柔らかく美味です。



マダラ



スケトウダラ



マガレイ



アンコウ



ジンドウイカ



魚市場のこの人にお聞きしました！

石巻魚市場株式会社 志摩専務のひと言

石巻魚市場株式会社の志摩専務さんに、今月の水揚げ状況について一言いただきました。

「2月は荒天による時化で休漁になることが多く、1年のうちでも水揚げは少ないのですが、底びき漁船がマダラを主体にマガレイ、マコガレイといったカレイ類、アンコウ、ヒラメ等の多種多様な魚を水揚げしています。何かに特化せず、どんな魚でも取り扱えるのが石巻魚市場の強みです。安全操業で大漁を期待しています。」



定置網

金華山や網地島周辺の定置網4ヶ統の水揚げがあり、マイワシ(小羽)主体に、マダラ、ニシン、ヒガンフグ、ヤリイカなどが水揚げされていました。



マイワシ



マダラ



ニシン



ヒガンフグ



ヤリイカ

沿岸小漁 活魚

沿岸小漁では、シラウオ、ナマコその他、ヒジキ、フノリなどが水揚げされました。また、活魚では、マアナゴ、ホシガレイ、アイナメ、トゲクリガニなどが水揚げされていました。



シラウオ



ナマコ



ヒジキ



フノリ



マアナゴ



ホシガレイ



アイナメ



トゲクリガニ

編集後記

今回の取材でこれまで見かけなかったシラウオやトゲクリガニ、サクラマスが水揚げされていました。まだまだ寒い日が続いていますが、海の中は春に向かって着実に進んでいるようです。魚市場に並んだ魚を見ても、季節の移ろいを感じることができます。(H. O)

[お問合せ先]
宮城県東部地方振興事務所
水産漁港部
TEL:0225-95-7914, 1473